

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2023年7月25日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府門真市大字門真1006番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） パナソニック インダストリー株式会社 代表取締役 社長執行役員 坂本 真治
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001
適 用 範 囲	デバイスソリューション事業部 宇治拠点
導 入 年 月 日	1997年12月22日
認 証 番 号	EC10J0027
基 本 方 針	電子部品の製造・販売を通して、国・地域の法規制・条例・協定及びカスタマの必要な要求事項を順守し、地球・地域・工場環境の汚染予防、並びに環境貢献と事業成長を両立する環境マネジメントを推進する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	・CO2排出量削減目標： 生産高原単位 前年比2%以上改善 ・環境リスク低減
目標を達成するための取組の内容	省エネWG活動による省エネ取組 ・空調の省エネ活動 事務所夏季冷房設定温度+1℃、工程の管理温度の順守 ・原動設備の省エネ活動 送水圧力の低減によるポンプ消費電力の削減 環境設備の老朽化対策
目標を達成するための取組の進捗状況	省エネWGの活動として CO2削減： 目標188t→実績202t削減 原単位改善： 目標▲10.7%→実績▲3.2%改善
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	減産による生産高減少分を省エネ活動でCO2排出量を抑制し原単位削減を前年度比▲1%は達成できた。次年度は再エネ電力導入などによりCO2排出量の抑制を行う。
事業活動に係る法令の遵守の状況	排水： 瀬戸内法を順守 大気・振動・騒音・廃棄物等： 各法令・条例の順守 遵守状況： 違反及び行政当局からの指摘・指導事項無し
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	エネルギーの見える化を推進し全従業員による省エネ活動を実践し、2030年CO2排出実質ゼロ計画、カーボンニュートラルの推進・CO2排出原単位の改善に取り組む。 また、昨年に引き続き部門責任者の力量アップを図るとともに本来業務に視点を置いた活動の実施と重複業務の低減を図り効率かつ効果のある活動を実施すること。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。